

『ダメ、ダメ』から『やれるかも』 ～河川空間で営業活動も～

- 平成23年、規制緩和により民間事業者による河川空間での長期的な営業活動が可能に。
- 一方、長年『ダメ、ダメ』と言われ続けたことにより、河川は使えないという意識が市民に根深く残る。
- 菊川では、社会実験を行いこれまでにない菊川の利活用に挑戦することにより、営業活動も含め自由に創造的に河川を使う文化の形成を目指す。

平成30年度

- ・菊川でのイベントを開催
サイクリング&フィッシング、水辺のキャンプスクール、カヌー&SUP体験、流し麺連続キャッチギネス世界記録に挑戦等を実施

令和元年度

- ・菊川初の社会実験
 - ・花火の打ち上げ、サイクリング&フィッシング、親子カヌー体験、きくがわ水辺caféの4者の参画が決定
 - ・参画者、随時受付中!
- 収益性からの営業活動の可能性や、一時的なものから長期的なものまで河川利用の可能性拡大等を検証予定



カヌー&SUP体験 (H30)

➡ 一定のマナーを有しやりたい人がやりたいことをハードルなくできる川、時間、用途など多様な利用が生まれる川を目指し、河川管理者である浜松河川国道事務所は全力でサポートします。